

静岡県および御前崎市による津波対策工事ほか追加工事の 点検および確認について(第 103 回)

2021 年 5 月 25 日

本日、当社が実施している津波対策工事ほか追加工事(注)について、御前崎市の立ち会いの下、静岡県による点検を受けましたので、お知らせします。

今回は、新たに設置した使用済燃料プール上部空間線量計について確認いただきました。使用済燃料プール上部空間線量計は、重大事故が発生し、使用済燃料貯蔵プールの水位が低下した場合に、水による放射線の遮へい効果が小さくなることで上昇する放射線量率を測定するための機器です。

静岡県から「使用済燃料プール上部空間線量計について、現場確認および書類確認をおこなった。本日の点検で、中部電力の計画どおりに実施されていることを確認した。安全性向上対策工事は重要な工事であるため、今後も着実に実施していただきたい。」との講評をいただきました。

御前崎市から「使用済燃料プール上部空間線量計について、現場確認および書類確認をおこなった。本日の点検で、計画どおりに配備がなされていることを確認した。今後、熱中症が懸念されることから対策を徹底しながら、引き続き工事を進めていただくようお願いする。」との講評をいただきました。

また、静岡県から「次回の点検は、2021年6月23日に実施予定である。」旨の連絡がありました。



使用済燃料プール上部空間線量計



使用済燃料プール上部空間線量計の
点検の様子

注 自主的に取り組んできた重大事故対策や、2013年7月に施行された原子力規制委員会の新規規制基準を踏まえ追加した対策工事などのことです。

(これまでにお知らせした内容は、[こちら](#)でご覧いただけます。)

以上